

令和 3年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input checked="" type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	村上 信親
	全体計画						経費区分		実施計画事業費		内線	3518
事務事業名	16112 道路改良事業（地域住宅支援）											
所 属	200100 まちづくり推進部・道路河川課											
施 策	16033300 橋や道路整備の推進											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	080203 土木費・道路橋梁費・道路新設改良費										
	事業	050000 道路改良事業（地域住宅支援）										
事業目的						事業概要・効果						
社会資本整備総合交付金の地域住宅支援事業を活用し、狭あい道路を地域の要望等により緊急性や必要性などを考慮して、地元合意により計画的に整備を図る。						狭あい道路の改良は、緊急車両の進入が可能となり、また、地域住民の日常生活や地域振興に大きく貢献する役割を果たす。						

PLAN-DO
年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 予定
	小島中村1号線測量設計業務委託
令和 4年度 予定	令和 5年度 予定
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和2年度 決 算	令和3年度 予 算
事業費		0	7,610
特定財源	国庫支出金	0	3,550
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	3,100
	その他	0	0
一般財源		0	960
人員数(人)	正規職員	0.0	0.4
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	0.0	2,787.2
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	0.0	2,787.2
市民一人当たりの経費		0.0	0.2
総額		0.0	10,397.2

(単位：千円)

令和2年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

令和 3年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	7,610	測量・設計委託7,610
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	普通
評価コメント	地元の生活道路の安全を図る	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	地元要望が出ていて、緊急性の高い箇所を行う	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	やや向上
評価コメント	要望が出ている箇所ので、必要最小限の範囲で事業を行っている	

振り返り（決算年度の取組み課題）
令和3年度開始事業のため、なし。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
財源を確保し、狭あい道路の解消に向け、計画的に整備を行う。		狭あい道路の改良は緊急車両の進入が可能となり、また、地域住民の日常生活や地域振興にもなり必要な事業である。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	